

そらあみ

みんなで漁網を編み、空に掲げることで、
人と人、海や水辺の記憶をつなぎ、網の目を通じて
土地の風景をとらえ直す参加型アートプロジェクト。
漁網の編み方は世界共通のため、国内外
約20カ所に展開し、海のつながりを編み広げて
いています。

展覧会『海風』に向けて絶賛制作中!!

ぜひ、ご参加ください!!

garashi



「そらあみ(島巡り)」瀬戸内国際芸術祭／2019



五十嵐靖晃 海風 関連プログラム

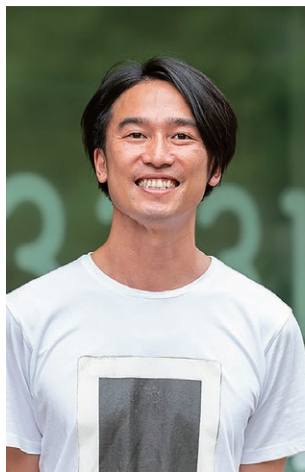
そらあみ ワークショップ

会場 千葉県立美術館 50th 第2アトリエなど

開催日時 毎週 火～木／土～日曜(月・金曜休) 10～16時

開催期間 令和6年6月30日(日)まで

参加無料／予約不要 途中の入退出・短時間の参加も大歓迎!



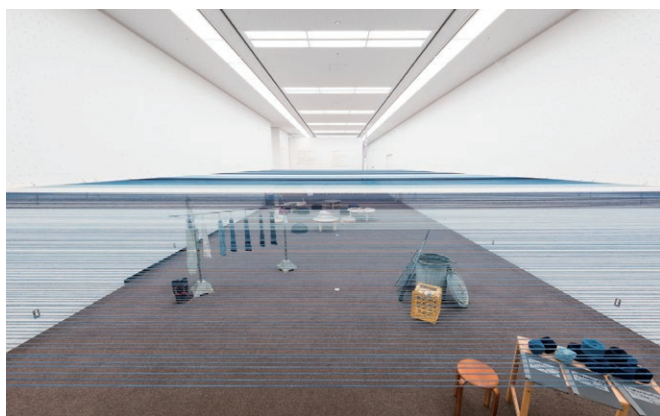
五十嵐靖晃 いがらし・やすあき

1978年千葉県生まれ。人々との協働を通じて、その土地の暮らしと自然とを美しく接続させ、景色をつくり変えるような表現活動を各地で展開。アートとは自然と人間の関わり方の術であり、この時代、多様な人々をつなげるものとしてあると考える。2005年にヨットで日本からミクロネシアまで約4000kmを航海した経験から“海からの視座”を活動の根底とする。

代表的なプロジェクトは、樟の杜を舞台に千年続くアートプロジェクトを目指す《くすかき》(福岡県/太宰府天満宮/2010～)、漁師らと共に漁網を空に向かって編み上げ土地の風景をつかまえる《そらあみ》(瀬戸内国際芸術祭2013・2016・2019)、南極にて子午線を糸に見立て世界各地の人と組んだ紐で共に凧を揚げる《時を束ねる》(南極ビエンナーレ2017)、古くから伝わる民間信仰をアート作品として再構築し後世に受け継いでいくことを目指す《海渡り》(熊本県/つなぎ美術館/2021～)など。
<http://igayasu.com>



「風の子」浦安藝大(千葉)/2023



TURNフェス 東京都美術館(東京)/2016



TURN on the EARTH 東京藝術大学美術館(東京)/2020



「海渡り」つなぎ美術館(熊本)/2018～



「くすかき」太宰府天満宮(福岡)/2010～



展覧会情報

令和6年度 開館50周年記念特別展
PROJECT UMINOUE

五十嵐靖晃 海風

7月13日(土)～9月8日(日)

会場:千葉県立美術館+
千葉みなとエリア

千葉県立美術館Webサイト
「海風」紹介ページ

